

わくわく！ドキドキ！里山で遊ぼう！

GGプロジェクト イベント報告

8月22日、夏休みの子供達お楽しみイベント第2弾をならやまベースキャンプ地で開催しました。毎年この時期のイベントは雨にたたられており、今回も準備を予定していた20日が激しい雨に見舞われましたが、幸いにも当日は曇り空で絶好のイベント日となりました。

参加者は子供達が47名、保護者が31名、来賓が2名で、当会スタッフ52名で対応しました。午前中は7月のイベントと同じように飯盒炊さんとカレーづくり。午後はならやま里山林を活用した冒険ハイクと自然工作を実施し、子供達ばかりでなく、保護者にも楽しんでもらえたようです。



カレーづくりは、子供たちが主役で作業を楽しんでもらうことを基本方針にして、米の計量から、米洗い、カマドづくり、火の管理、野菜切り、カレー鍋のかき回し、飯盒洗いなどを体験してもらいました。小さな幼児も一丁前に参加し、夢中になって作業を楽しんでくれました。包丁を使うので心配もありましたが、軽い怪我？1名ですみ、無事に美味しいカレーが出来上がりました。

お待ち兼ねの食事では小さな子供たちもお代わりをしていたようで、準備したカレー、ご飯は余ることも不足することもなく完売になりました。どれくらいの量を準備しようかとスタッフの皆さん知恵を絞った甲斐があったようで、その読みはびたり！

午後はパトロール班の出番で、里山林内に8箇所のポイントを置き、そこで自然物を利用し、福

笑い、動物のかくれんぼなど趣向をこらした自然遊びが行われ、子供達は大喜びでした。次は何処でどんなイベントがあるのか興味津々で元気に里山探検を楽しんでいました。ゴールで散策から戻ってくる子供達や保護者を待ち受けていましたが、皆さんの顔つきは笑顔いっぱい十分に楽しんだのがありありとかがえました。

自然工作は、木の枝を利用した「もっくん」づくりで、目玉、ひげ、口など思い思いの飾りをつけたオリジナルでユニークなストラップがつぎつぎ出来上がりました。



今回のイベントは7月末のイベント終了後のスタートで、お盆休みも挟まり時間的に厳しい状態でしたが、全体計画が決まると各パートの担当スタッフがどんどん絵を描き、準備にはいっていただきました。イベント開始2日前の活動日も雨で思うような準備、打ち合わせが出来なかったにも関わらず、フタを開ければ何の問題もなくスムーズに進行。開始のスタートボタンを押すとあとは各担当スタッフが次々とイベント進め、タイムスケジュール通り進み、参加者、スタッフともども楽しめた一日でした。

スタッフのイベントに向けた事前準備、当日の進行の手際の良さは驚きを通りこして「すごい！」の一言に尽きます。イベントの表舞台で活躍するスタッフばかりでなく、案内、駐車、受付、設営、救急、記録など裏側でイベントを支えるスタッフの協力体制も見事なものでした。

関係スタッフのみなさん、ありがとうございました。次回も楽しいイベントをやりましょう。

(木村 裕)